

森と学びを軸としたフィンランド連携 モイ フィンランドを身近に「月1モイmoi」第9回 9/27(土)アップサイクルワークショップ開催

森と学びを軸としたフィンランド連携を多様に推進する中、地域みなさんにフィンランドの魅力を知ってもらい、フィンランドの暮らしを自分の暮らしにも取り入れるきっかけになればと昨年12月始まった「月1モイmoi」。Kaan to color の加藤協子さんとのコラボ企画となる第9回は9/27(土)開催です。周知や取材等協力をお願いします。

【月1モイmoi第9回 アップサイクルワークショップ】

1 日時 令和7年 9 月 27 日(土) 午前10時～正午(出入り自由)

2 会場 伊那図書館 1階ギャラリー

月1モイmoi インスタこちら→

3 内容 「アップサイクルワークショップ」



「アップサイクル」とは、捨てるはずのものを活用し、元よりも価値の高いものを新たに生み出すこと。フィンランドでは近年、この発想で多くの企業がものづくりを行っています。5月の視察では、地球の未来に本気で向き合う企業や研究者の人々との出会いがありました。とはいえ、わたしたちの日々の暮らしに立ち返ると、「地球のため」なんて壮大な気がしてしまって自分にできることは少し遠いかも…と気後れする人もいるかもしれません。

今回の月1モイmoiは、布のハギレや古くなった衣類をもちよって、新しいなにかを作るワークショップ。作る楽しみを味わうことはもちろん、アップサイクルは自分にもできるんだ！という体験、一緒にやってみませんか。

一緒に作る人:加藤協子さん(Kaan to color)

アパレル企業や布地を扱う会社で廃棄となった布から、すてきな商品を生み出しています。

「ハギレのハギレのハギレまで使い切りたい！」という思いでの活動は、フィンランドの考え方に通じるものを感じます。布の色や柄をえらんで、合わせて、作る楽しさを一緒に味わいましょう。

(作れるものの例) ハギレを貼りあわせてフレームに入れるアート作品、古布を縫いあわせて作るキルトや小物など

4 持ち物 ・布のハギレ、古くなった服など ・ひも、リボン類 ・ハサミ ・ボンド
・裁縫道具(針、糸、布や糸を切るはさみ等)

※少しですが道具の貸出も行います。布、ひも類はわざわざ買わなくて大丈夫です。

材料のシェアコーナー設置予定。みんなで使ってもいい材料があれば、多めにお持ちいただいてのシェア也大歓迎です。

5 会費・対象・人数など 参加無料(一部有料の材料あり。フォトフレーム 110 円)

対象はどなたでも。未就学児は要保護者同伴。



6 申込 不要

7 経過 過去の実施内容の詳細は、市公式 HP(「伊那市 月1モイmoi」で検索または右 QR 参照)をご覧ください。

8 その他 市ではフィンランド北カリリア地域と森林・林業分野の協力に関する覚書を締結(2019年～)して交流を深めています。更に令和6年からは多様な分野における森と学びを軸としたフィンランド連携を推進しており、駐日フィンランド大使との意見交換(2月)、VTT フィンランド技術研究センター研究員来伊(5月)、VTT 主催フィンランド大使館晩餐会参加(10月)などフィンランド関係機関とのネットワーク強化を進めています。またヘルシンキ大や信州大、伊那市による大学間及び地域間連携も始まりました。そして、市民の方にフィンランドを身近に感じてもらえたらと11月開催の森JOYでフィンランドブースを設置したことを機に、月1モイmoiをはじめました。

9 添付資料 なし

本件に関するお問い合わせ先

伊那市役所 企画部 地域創造課 地域ブランド推進係
(課長) 田中 (担当) 浦野、平川

電話: 0265-78-4111(内線)2155

FAX: 0265-74-1250 E-mail: jkz@inacity.jp